



1人10万円もらえる

『特別定額給付金』申請始まりました！



令和2年4月27日時点で神戸市の住民基本台帳に記録されている方が給付対象です。給付対象に所得制限はありません。給付を受けるには、ご自身で申請が必要です。
 《申請締切／令和2年8月18日（火）》 ※令和2年5月7日現在の情報です

給付金の受取人
 Ⅱ
 世帯主の方が
 申請下さい



<給付例>
 1人世帯には
 10万円×1人
 10万円が振り込まれます



<給付例>
 6人世帯には
 10万円×6人
 60万円が振り込まれます

5月1日より申請スタート

オンラインで申請



または

神戸市から申請書が届いたら

郵送で申請



マイナポータル（申請用サイト）にアクセスし申請します。
 ※マイナポータル AP のインストールが必要です

マイナポータル 検索

(必要なもの)

- 申請者（世帯主）のマイナンバーカード
- マイナンバーカード受取時に設定した暗証番号（英数字6～16桁）
- マイナンバーカード読取対応のスマホ（又はPC+ICカードリーダー）
- 振込先口座確認資料（通帳・キャッシュカード等）

インストールが面倒な方、
 スマホやパソコン操作が不慣れな方は、
 簡単にできる郵送申請が便利です！



申請書には世帯主の他に
 世帯員全員の名前が記載されています。
 受取の不要な方は、この用紙で不要の連絡が出来ます。

(必要なもの)

- 本人確認資料（運転免許証・健康保険証・パスポート等）
- 振込先口座確認資料（通帳・キャッシュカード等）

※DV被害で現在お住まいの住所と住民票の住所が異なる方は、
 まずはコールセンターへお問い合わせください。



神戸市からの給付は
 5月末頃より開始予定



神戸市特別定額給付金コールセンター

078-771-7493

受付：月曜～日曜
 9時～17時30分

5月1日、新型コロナウイルス感染症対策に 神戸市の補正予算が可決

1,624億900万円

感染症の拡大を防ぐ

マスク等衛生資材の確保と感染拡大防止策の強化	5億4000万円
医療提供体制の充実と検査体制の強化	4億6000万円
患者等の受入を行う医療機関への支援	3億円
介護・障害福祉サービス事業所への支援	8億円
保護者の感染時における児童の緊急一時保護	2000万円

市民の生活を守る

特別定額給付金	1555億円
子育て世帯への臨時特別給付金	19億600万円
学校休業時等における学びの環境整備	1億1200万円
ひとり親家庭のサポート	4200万円
DV相談体制の強化	500万円
国民健康保険加入者への傷病手当金	400万円

神戸経済を守る

中小企業等の事業継続や売上向上への支援	5億円
中小企業等への家賃負担の軽減	10億円
県の休業要請に応じた事業者の経営継続支援	9億800万円
中小企業等のICTを活用した経営強化支援	1億1200万円
先払い利用券による飲食店等の支援	1億円
宅配事業者等を活用した飲食店等・家庭への支援	4000万円
中小企業等への経営相談体制強化	6000万円

神戸市より発表された緊急補正予算（第1弾）が
 令和2年5月1日に神戸市会で可決されました。
 裏面でも、さらに報告させていただいております。

コロナに負けるな、がんばろう神戸！





神戸市の新型コロナ対策支援の一部を報告します (令和2年5月7日現在の情報)

中小企業・個人事業主が営む店舗の テナント家賃負担の軽減について

神戸市独自の予算です！
緊急補正予算で10億円が可決

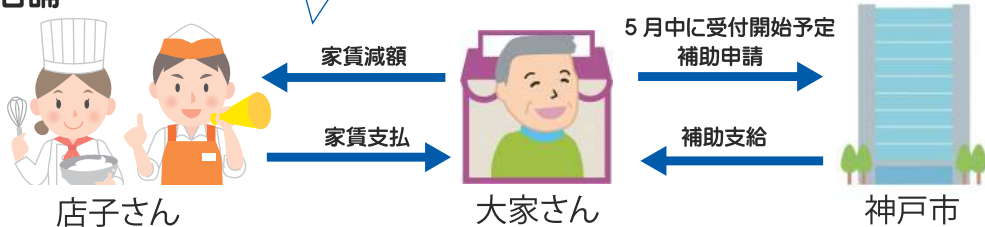
新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小法人・個人事業主の営む店舗の家賃について、不動産オーナーが4月及び5月（2か月分）の1/2以上を減額した場合に、神戸市が減額総額の8割を補助することにより、店舗の家賃負担の軽減を図ります。

補助対象要件のポイント

- 中小法人（※）・個人事業主の営む店舗
- 小売店や対人サービス（飲食店、理美容院など）の店舗
- 4月分と5月分の家賃が対象
- 減額総額分の8割を不動産オーナーに支援
- 1オーナーにつき上限200万円

4月、5月分の家賃支払が既に済んでいる場合も大丈夫！

遡って減額分を還付、6月・7月分で調整などにて対象予定です



※中小法人の定義について
中小企業基本法第2条の規定に基づきます

サービス業の場合

資本金5000万円以下 or 従業員数100人以下
(ホテル・旅館は従業員数200人以下)

小売業の場合

資本金5000万円以下 or 従業員数50人以下

かわなみ 河南の 視点



家賃支援に関しては、このコロナ感染症で大きく影響を受けた中小事業者のお声を聞き、自民党会派として神戸市に申し入れしていたものです。国会でも家賃支援で融資・助成案等が検討されていますが、まずは、国の支援に先駆けて、神戸市独自予算で支援策を出したことに意義があります。神戸市の経済を死なせてはなりません。今後も、あらゆる支援策を検討し、事業者を守るように第2・第3の支援の検討も申し入れて参ります。

※上記は5/7現在、制度の詳細設計中の情報です。制度の内容は変更になる可能性があります。

PCR検査センターの設置等 医療検査体制の早期構築について

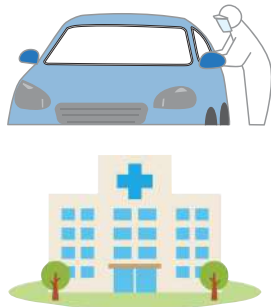
緊急補正予算で4億6000万円が可決



4月30日の市会本会議にて、PCR検査センターの開設など、民間の医療機関と連携し、必要な医療検査体制を早期に構築し、充実すべきでは？などの質疑がありました。

以下、寺崎副市長の答弁要約

PCR検査は、一定程度、本来陽性であるにもかかわらず、陰性と出てしまうケースや、本来陰性であるにもかかわらず、陽性と出てしまうようなケースがある。PCR検査は万能ではない。一方で、検査体制充実のため、神戸市医師会とPCR検査台の設置を協議している。誰がどのように行うか？手法等などの課題がある。



かわなみ 河南の 視点

PCR検査の陽性陰性の判断は完璧ではないことが理解できますが、医師の所見で感染が疑われる患者にはしっかり検査していただかなくてはなりません。市民の医療を担う中央市民病院等では医療関係者の罹患がありました。神戸市医師会の協力もお借りして、PCR検査体制の充実が必要であると考えます。



河南からのワンポイント

PCR検査って何？

現在ウイルスに感染しているかどうかを測定するための検査

抗体検査って何？

感染から一定期間経った後に、体内に出来る抗体を測定するための検査

休校中の 家庭学習環境確保について

緊急補正予算で1億1200万円が可決

ICT環境が整っていない家庭へのパソコン・ルーター貸与等、学びの環境整備を図る予算に1億1200万円が可決されました。



かわなみ 河南の 視点



今回の予算では、ICT環境が整っていない中学3年生、小学6年生がいる家庭を優先としてパソコン・ルーターの貸与が行われます。神戸市全体で約2000台が貸与されます。コロナ危機で、パソコン等を使いこなすことは、大人社会のみならず、次世代の子ども等にとって必須です。1日でも早くパソコンに親しめる環境作りを、この際、推し進めて欲しいと考えます。

お知らせ

5/7より、神戸市とサンテレビの連携による テレビ授業がスタート

こうべっ子@ホーム学習チャンネル 『おうちDEまなぼう』

対象●小学校1年生から中学校3年生まで

放映●毎週月曜から木曜日の午前10時～11時（15分×4单元分）

サンテレビのマルチチャンネルの第2チャンネル（サンテレビにおいては「032」チャンネル）で放送し、放送後はサンテレビの公式YouTubeチャンネルでも動画を配信。詳しくはサンテレビHPでご確認下さい。

